

令和7年6月27日

中部地方整備局

令和7年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費が配分されます ～融雪や豪雨等への緊急対策に必要な予算を配分～

国土交通本省において、「防災・減災対策等強化事業推進費」の
令和7年度 第1回の配分について発表されました。

対策件数：3件 配分額：約3億円（国費）

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、災害を受けた地域等で災害復旧事業の対応ができない場合等における再度災害防止等の対策、交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）において重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）、突発的な事象への緊急的な対策や新たな課題への追加対策（公共交通の安全確保を含む）に対して、年度途中で緊急的・機動的に配分される予算です。

○配分事業の概要

中部地方整備局管内では、別添1の『執行地区一覧表』のとおり3件の事業を推進します。

※各事業の詳細については、別添2の『個票』をご参照下さい。

※なお、本発表は以下の国土交通省記者発表

「“防災・減災対策等強化へ” 44億円配分～融雪や豪雨等への緊急対策に必要な予算を支援します
～（2025/6/27）」

を受けて行ったものです。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html

○配付先

中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、飯田市記者クラブ、
駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ

○問合せ先

【予算関係全般】	企画部 企画課	建設専門官	おおた 大田	たかゆき 貴之	052-953-8127
【河川関係（1）～（2）】	河川部 河川計画課	課長	こいずみ 小泉	あきひこ 陽彦	
		課長補佐	きこん 左近	ゆう 雄	052-953-8148
【道路関係（3）】	道路部 地域道路課	課長	あさい 浅井	さとし 聡	
		課長補佐	ふくおか 福岡	えいじ 英治	052-953-8170

※（ ）は、別添1『執行地区一覧表』に記載の（ ）書き番号です。

令和 7 年度 第 1 回 防災・減災対策等強化事業推進費 「執行地区一覧表」

【事前防災対策事業】

【金額単位：千円】

種別			事業主体名	施行地	実施計画額	
事業名					事業費	国費 (配分額)
1. 洪水・浸水対策						
河川（直轄）						
(1)	河川改修事業	天竜川水系 三峰川	国土交通省	長野県 伊那市貝沼地先	210,000	210,000
(2)	河川改修事業	木曽川水系 揖斐川	国土交通省	三重県 桑名市大字上之輪新田地先	100,000	100,000
計			2件		310,000	310,000
2. 崖崩れ・法面崩壊等対策						
道路（補助）						
(3)	道路更新防災等対策事業	一般国道151号	愛知県	愛知県 新城市有海地先	70,000	35,000
計			1件		70,000	35,000
事前防災対策事業 計			3件		380,000	345,000

総 計	3件		380,000	345,000
-----	----	--	---------	---------

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	河川改修事業(天竜川水系三峰川) テンリュウ ミブ		
事業主体	国土交通省		
施行地	長野県伊那市貝沼地先 イナ カイヌマ		
事業費	210,000 (千円)	国費	210,000 (千円)
内容	天竜川水系三峰川では、「天竜川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等への対策として法覆護岸工等の整備を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して対策を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

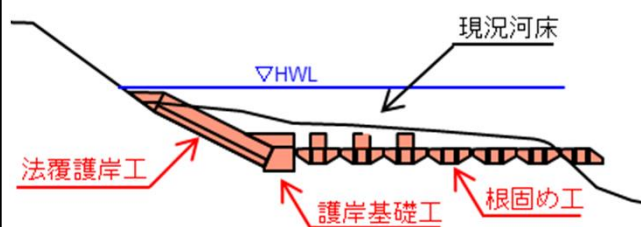
法覆護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】
長野県

施行箇所



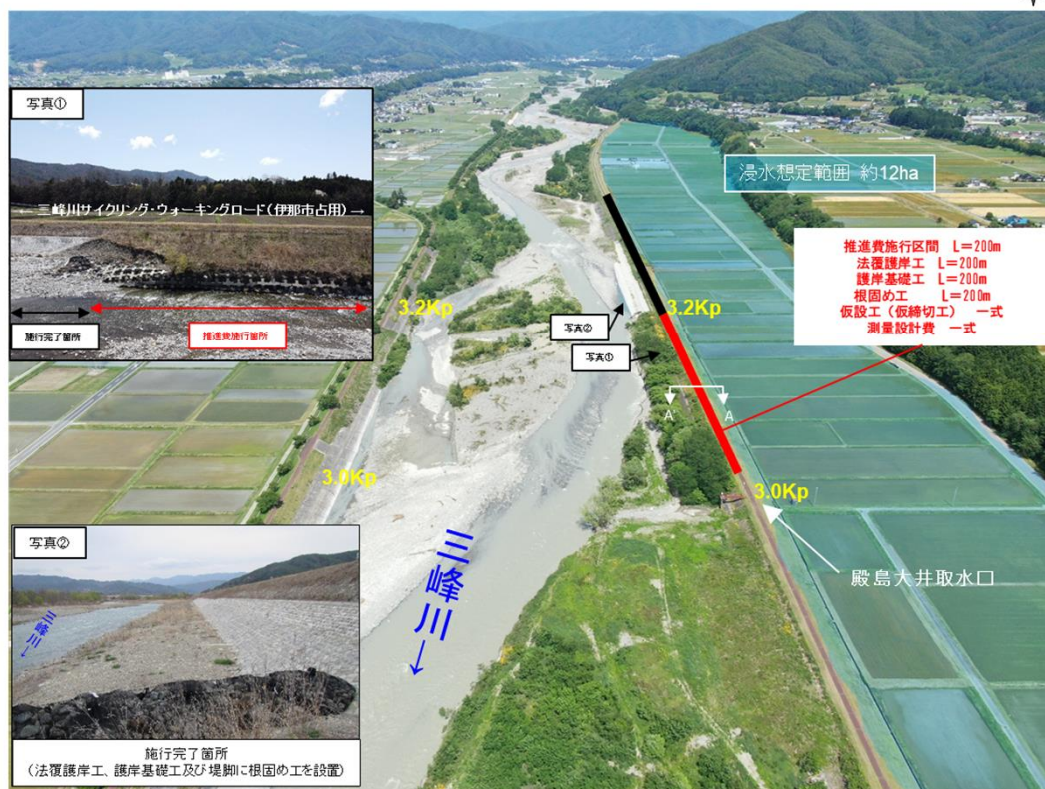
【断面図】 A-A' 断面



【平面図】

凡 例

赤	推進費施行箇所
黒	施行完了箇所



(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

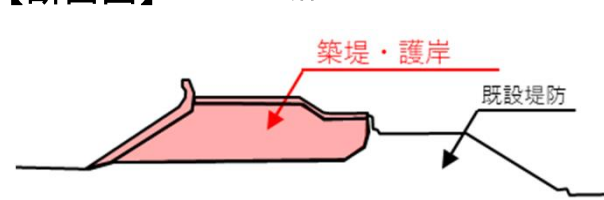
事業名	河川改修事業(木曽川水系揖斐川) ^{キソ イビ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	三重県桑名市上之輪新田地先 ^{クワナ カミノワシンデン}		
事業費	100,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	木曽川水系揖斐川では、「木曽川水系河川整備計画」に基づき、高潮への対策として築堤・護岸等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤・護岸を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

築堤・護岸を実施し、高潮による浸水リスクを軽減させる。

【位置図】



【断面図】 A-A' 断面

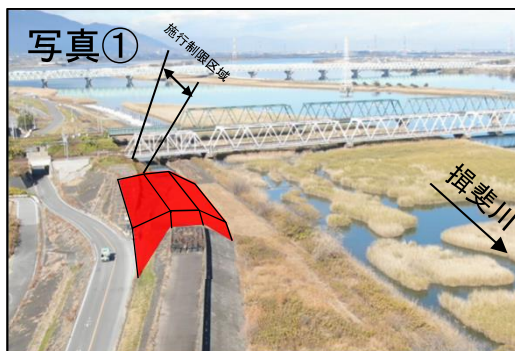


【平面図】



凡 例

赤	推進費施行箇所
黒	施行完了箇所



(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	道路維持管理事業(一般国道151号)		
事業主体	愛知県		
施行地	愛知県新城市有海地先		
事業費	70,000 (千円)	国費	35,000 (千円)
内容	一般国道151号では、「愛知県地域強靱化計画(あいち防災アクションプラン)」に基づき、緊急輸送道路等の防災対策を実施している。 今年度に入り風化の進行により法面樹木の倒木が発生した。現地調査の結果、今後の降雨により法面崩壊の拡大があることから、推進費を活用して事前に対策を実施することで、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

吹付法砕工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】
愛知県

施行箇所



【断面図】



【平面図】

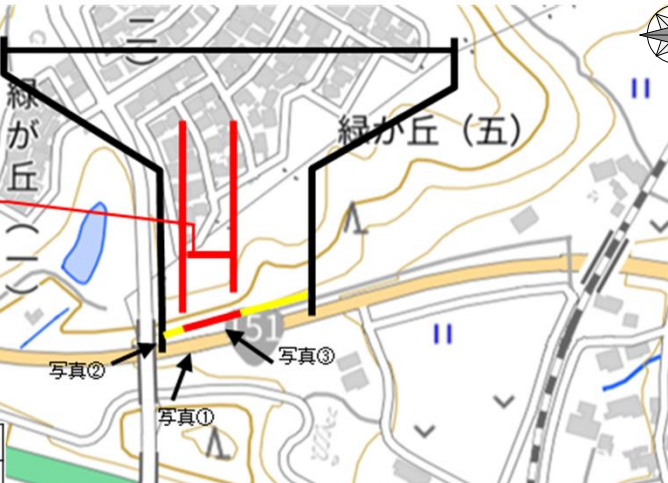
測量設計 一式
吹付法砕工 L=470m
枠内吹付工 A=282m²
鉄筋挿入工 L=360m
仮設工 一式

推進費施行区間 L=30m

至豊橋市

国道151号

道路更新防災等対策事業 L=70m



至飯田市

凡 例

赤

推進費施行箇所

黄

次年度以降の実施予定

写真① 法面全景



写真② 倒木の発生状況



写真③ 倒木(根)の近景

